

第4回 まちづくり作品コンクール(中学生・高校生以上の部)の優秀作品決定!!

今回の作品コンクール(中学生、高校生以上の部)では、3、3点のデザイン画の応募をいただき、11月12日にまちづくりセンターにて審査会を開催しました。その結果、以下の4つのグループのデザイン画が優秀賞に選ばれました。

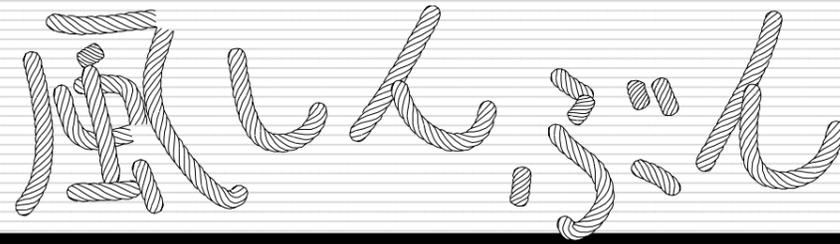
今後は、デザイン画をもとに作品を制作していただき、浜松まちづくりセンター祭にて展示いたします。どのような作品に仕上がるかは、乞うご期待!!
たくさんのご応募ありがとうございました。



大壁面部門 優秀賞作品
作品: 生える未来
グループ: ちょんズ
学校: 浜松江之島高等学校

ステージ・壁面部門の優秀賞受賞作品は以下のとおりです。
ステージ/作品: 未来造形物 グループ: 鈴木小百合グループ 学校: 浜松学芸高等学校
壁面/作品: FLY!浜松! グループ: FLY!! 学校: 静岡大学教育学部附属浜松中学校
壁面/作品: もりのまち グループ: 橋本悠希グループ 学校: 浜松学芸高等学校

まちづくりに、もっと風を!!



センターからのイベント案内

まちづくり夜楽塾で達人さんと意見交換しませんか?

どうする!?どう活かす!?姫街道の松並木

日時...2月13日(月) 19:00~20:30



達人...姫街道の松並木を考える会/葵乃銘品工房
市指定史跡「姫街道の松並木」の倒木をきっかけに始まった、松並木と地域をめぐる課題解決に取り組む「姫まつプロジェクト」ここから生まれた市民主体の二つの活動から新しいまちづくりのかたちを紹介します。

4月からは社会人!大学生による研究成果や活動を発表します!

日時...3月16日(木) 19:00~20:30

達人...早川和宏さん、榊原直樹さん、桐山真由美さん
中心市街地活性化、地域住民によるまちづくり、ボランティア活動のきっかけや経験談について、今春大学を卒業する3名がそれぞれの学生の視点で捉えたまちづくりについて紹介します。

まちへの夢・期待・憧れを描いて下さい!

第4回まちづくり作品コンクール小学生の部の作品募集期間を延長しました。浜松まちづくりセンターにて配布している応募用紙と画用紙を、2月6日(月)までに提出してください。

応募用紙 新たな浜松のまちに対する夢、期待、憧れなどの想いを記入。
画用紙 まちへの想いを絵で表現して下さい。表現方法は自由。

センターが後援・協力しているイベントやまちづくり関係団体のイベントをご案内します。詳しくは各主催団体にお問合せください。

NPO法人設立アドバイザー養成講座 聴講生募集!

現在、NPO法人設立を目指す人のサポート役となるNPO法人設立アドバイザーの養成講座を開講しています。下記講座の一般聴講生を募集。(ご希望の回のみでも参加可能)

会計・労務支援コース

2月1日(水) 税金についてと税務書類の書き方

2月8日(水) 労務管理の実際と実務

2月15日(水) 採用や労働関係の助成金

時間/18:00~21:00(全て同じ時間)

会場/磐田NPO交流センター(磐田市中央112-4)

参加料/無料(但し、対入購入等一部実費負担有り)

経営力支援コース

2月4日(土) NPO法人の経営について

2月11日(土) 理事会の役割と組織

2月18日(土) 事務局と事務局長の役割など

2月25日(土) 指定管理者とNPO

時間/13:30~16:30(全て同じ時間)

会場/浜松市地域交流センター(浜松市中央館5F)

参加料/無料(但し、対入購入等一部実費負担有り)

申込/開催日3日前までにホームページ、FAX又はメールにて

問合せ先/特定非営利活動法人NPOネットワーク

TEL/053-457-3818 FAX/053-457-3816

第28回静岡県ボランティア研究集会

静岡県内でボランティア活動に関心を持つ人たちが実際の活動に参加している人たちが一堂に会し、情報交換や話し合いを行います。

日時/1日目 2月11日(土) 10:00~16:30

会場/アクティ浜松コンプレックス(浜松市板屋町)

内容/基調講演「聴き上手は、ボランティアのはじまり」

分科会「災害ボランティア、精神障害者支援、外国人関連

など9つの分科会に分かれ、話し合いや情報交換」

日時/2日目 2月12日(日) 10:00~15:00

内容/分科会「ゲストを囲み、参加者と一緒に学習」

全体会「特別セッション市民とともにまちづくり」

問合せ先/社会福祉法人浜松市社会福祉協議会

TEL 053-453-0553 FAX 053-452-9218

「たそがれ清兵衛」上映会

視覚障害者・身体障害者対象字幕・音声ガイド付き

上映会のお知らせ 日時/2月17日(金) 18:30開映

会場/ZAZA CITY浜松西館3F TOHOシネマズ 浜松

料金/500円均一(障害者・同伴介助者共)

主催/TOHOシネマズ 浜松・シネマ 後援/浜松市

協力/NPO法人福祉のまちづくり市民ネットワーク

問合せ先/高林 TEL 090-1989-0484

TOHOシネマズ 浜松 TEL 053-413-6666

県営遠州灘海浜公園リサイクルマーケット

日時/2月26日(日) 10:00~14:00

3月12日(日) 10:00~14:00

会場/県営遠州灘海浜公園

出店募集数/50店出展料/1800円

問合せ先/浜松文化フォーラム TEL/090-9228-1823

第19回浜松アートフェスティバル

内容/アートマーケット展。

日時/4月7日(金) 11:00~18:00

8日(土)10:00~18:00、9日(日)10:00~17:00

会場/フォルガ・デーン(JR浜松駅前フォルガ・ビルF)

問合せ先/浜松文化フォーラム TEL/090-9228-1823

建築WEEK in 浜松 2006

内容/建築士の個人作品展・街かど写真展(文化的価値のある建物、町並み)建築セミナー、建築のおもしろさを知ろう!など。入場無料!!

日時/2月4日(土)~2月12日(日)10:00~17:00

会場/旧浜松銀行協会(浜松市栄町3-1)

主催/(社)静岡県建築士会 浜松支部

共催/浜松市教育委員会

問合せ先/静岡県建築士会浜松支部

TEL 053-454-9004 http://www.h-aae.com/shibu/

浜松まちづくりセンター通信 (平成18年1月)

〒430-0915 浜松市東田町16番地

H18.3/1~ 住居表示により

〒430-0929 浜松市中央1-13-3

(財)浜松まちづくり公社

TEL: 053-457-2616 FAX: 053-457-2617

メール: h-m-c@msi.biglobe.ne.jp

http://www.hamamatsu-machi.jp/center/



まちづくりセンターでは、ユニバーサルデザイン(UD)学習のお手伝いをしています!



すべての人に優しいまちを目指して。



UDとは、すべての人のためのデザインという意味です。ある特定の人のためだけでなく、障害や年齢・国籍・性別などの違いをこえ、すべての人が暮らしやすいように、まちづくり・ものづくり・環境づくりを行っていかうとする考え方で。

まちセンでは、こんなUD学習ができます。



体験

ガイド方法を学ぶ 白杖・ガイド体験

この体験では、目の不自由な人への接し方、ガイド方法などを学びます。まちなかで困っている人がいたら、「何かお手伝いいたしませんか?」と声を掛けられるようになれたらいいですね。

車椅子の苦勞を学ぶ 車椅子体験

車椅子の乗り方、操作方法を説明した後、実際に車椅子を使って段差、トイレを体験してもらいます。この体験により、車椅子を使用している方が、どんなところに苦勞しているのかなどを学びます。

施設内のUDを探る まちセンUD発見

まちづくりセンターは、誰もが使いやすい施設になるよう各所にUDの配慮がされています。そんなUDを、まずはみんなに探してもらい、その後、職員が丁寧にまちセンにあるUDを紹介します。

発見



まちなかのUDを探る アト・通UD発見

まちセンのある東地区は、区画整理という事業により、新しく作られた「まち」です。特に、アクト通りには、いたるところにUDの工夫がされています。建物の中とは違った、まちにあるUDをまちセン職員と探しに行こう!

UD学習の心構え

UD学習中は、絶対に遊んだり、ふざけたりしないで下さい。まちづくりセンターでは、真剣にUDについて学びたいと考えているみんなのために学習のお手伝いをしています。
UD学習を希望する方は、気軽にお電話下さい。



UD学習コーナー

まちセン2Fアトリエには、UDに関する資料と情報がいっぱいです。是非、見学に来て下さい

今年度、UD学習をした仲間たち

- 興誠中学校2年生
- 有玉小学校4年生
- 曳馬小学校4年生
- 和田小学校5年生
- 可美小学校4年生
- 竜洋中学校2年生
- 北星中学校1年生
- 積志小学校4年生
- 葵西小学校4年生
- 西部養護学校
- 北小学校4年生
- 元城小学校4年生

アクト通りがアートでいっぱい!!

まちの活性化を望むイーストタウンの住民と浜松市などで活躍するアーティストが協力し、音楽やダンスなどのパフォーマンスが楽しめる**第2回まちはびっくり箱だっ!** inアクト通りが、10月8日と9日の二日間の日程で開催されました。



まちづくりセンターも、まちを賑やかにしたいというスタッフの想いに共感して、イベント開催に関わる手続きなどのお手伝いをしました。

アクト通りをメイン会場に、クリエイター、アーティストの作品展示や大道芸、格闘技のデモンストレーション、ライブペイントやバンド演奏、ダンスといった数多くの「びっくり」が披露され、まちは若者を中心に多くの人で賑わいました。



まちは人を楽しく、驚かせるびっくり箱

まちに人、作品、音楽があふれることで、思いがけない発見や新たな出会いに遭遇する。そしてみんながもっとまちを好きになる…。



市民のアイデアの「たね」がみのりへ

市民協働「たねからみのり」とは、浜松市が、市民や、事業者と協働して地域の課題解決を目指すものです。

10月1日、市民団体が7月に提案した協働事業の内の7件について、市担当課が事業化できそうな範囲や、事業に必要な予算、人材など報告しました。

市民から提案された7案件の内容は、ガラ紡の保存、荒れ農地の有効利用、行政と異分野専門集団による相談会など幅広い分野に及び、今後も提案者と市は、継続して意見交換を続けて事業の実現を目指していきます。



ゆうてい体験クラブによる車椅子ガイド体験

ガイド法を学ぶ

障害者授産所ウィズ施設長、斯波千秋さんによる視覚障害者ガイド体験



目指せ、UDリーダー!

今年も、UD市民リーダーとして必要な知識・経験習得を目指すUD市民リーダー養成講座を開催しています。講座では、県や市のUDに関する取り組み、市民団体や福祉施設の活動内容などを紹介しています。また、実際に体験を通して、障害者への介助方法なども学習しており、今後は、受講生によるUD自主研究が予定されています。

浜名湖岸の地域づくりや環境を生かした体験ツーリズム

No.37 10/13 達人…宮川潤次さん/はまなこ学遊倶楽部(静岡文化芸術大学教授) 浜名湖の自然「環境」の保全・再生、浜名湖地域における環境負荷の少ない「コミュニティ」づくり、地域資源を活かした新たな体験型「観光」などの実現を目標としたはまなこ学遊倶楽部の活動を紹介します。はまなこ学遊倶楽部では、浜名湖と浜名湖沿岸地域について、色々なことを楽しく学ぶことをモットーに、講師の方をお招きした勉強会、体験型イベントなどを毎月開催しています。どなたでも参加できますので、興味のある方は気軽にお出かけください。



まちづくり夜楽塾 やがくじゅく

誰もが行きたがらないところに行き、誰もがやりたがらないことをやる。

No.38 11/10 達人…清川紘二さん/ペシャワール会 パキスタン・アフガニスタンで医療活動や水源確保事業を行う中村哲医師を支援するペシャワール会の活動や、中村哲医師が厳しい状況下で治療活動、水源確保のための井戸の掘削、カレーズ(伝統的な地下水路)の修復など行っている様子を資料とビデオを使って説明しました。

中村哲医師が、現地に受け入れられ支援活動を継続するために、特別な立場、思想、心情などに囚われず(無思想)誰からも募金をもらい(無節操)無駄と思われることも行う(無駄)という三無主義により活動していることなども紹介しました。



ペシャワール会 写真展



10月29日から11月20日にかけて、ペシャワール会主催による写真展を、浜松まちづくりセンター1Fサロンにて開催しました。パキスタン・アフガニスタンでの医療活動や水源確保事業を行う中村哲医師の活動などを撮影した写真を120点あまり展示しました。貧困や病気、干ばつに悩まされながらも必死に生きる人たち、そんな人々を救うために、誰もが行きたがらないところで、誰もがやりたがらないような地道な活動を行う中村哲医師の姿に心を打たれました。訪れた人は、この写真を通して、現地では何が求められ、何をすべきかなどを考えさせられたのではないかと思います。

浜松の海を守ろう!

No.39 12/15 達人…清水浩利さん/浜松の海を守る会 もっと綺麗な海にしたい!美しい白い砂浜を守りたい!との想いから始まった海外清掃や海岸不法投棄パトロール、堆砂垣の設置などの、中田島砂丘の保全活動について紹介しました。清水さんは、これらの問題を放置すれば、中田島砂丘は観光としての価値だけでなく、津波などに対する防護機能が喪失し、市民の生命が脅かされることになるとの自らの考えを訴えました。参加者からは、浜松の海を考えるためには、天竜川のことももっと考える必要があるとの意見などが多数あがりました。



みんなで楽しくまちづくり♪人材育成講座



10/15 遠鉄高架現地見学会



見学会の振り返り

浜松のまちづくりについて楽しみながら学ぶ「第2期まちづくり人材育成講座」が7月にスタートしました。人材育成講座のプログラムには、まちづくりの手法や制度を学ぶ基礎講座、具体的な計画案づくりや、アンケートや調査を実施する実践講座、地域の問題や課題を調査研究する特定プロジェクト講座などがあります。現在、特定プロジェクト講座の一つとして、遠鉄電車の助信上島間の高架事業への提案のための調査研究を行っており、その現状を確認するため、10月15日、高架事業現場見学会を開催しました。助信駅や上島駅周辺が、これからどのようなか静岡県浜松土木事務所の加藤さんと鈴木さんに説明してもらい、その後のグループワークで、主に助信駅舎跡地の利用について、各々の想いやアイデアを出し合いました。今後も調査研究を続け、活用方法や整備方法について考えていきます。11月、12月については以下のようなことを学びました。

- 11月26日 市民参加による条例や計画づくり、市民協働について
- 12月17日 コミュニケーション技法、ファシリテーショングラフィックなど



地域の課題について意見交換をする市民団体と行政職員



まちの将来を考える

浜松のいろいろな地域で、住民たちが話し合い、自分たちのまちの将来について考えています。まちづくりセンターでは、そのような地域に対する支援を行っています。

蛸塚一丁目南部

ついに蛸塚一丁目南部地区計画の素案が完成しました。今後は、地区住民より素案に対する同意を得た上で、浜松市への申出手続きを進めていくことになります。



12/17 第26回協議会

10/15 第1回講演会 講師:系乗貞喜さん

新貝地区まちづくり研究会では、まちづくり講演会を2回開催し、農ある暮

らしをテーマに市街化調整区域の農地の土地利用や、まちづくりの仕組みについて学んでいます。

12/25 第2回講演会 講師:山本雅之さん



蛸塚二区

まち歩きにより、地域の良いところ、直したいところなどを把握し、まちの将来像を考えています。



12/11 まち歩き



10/22 西都土地区画整理事業視察

高塚 JR高塚駅の橋上駅、駅北側地区の区画整理事業の実現を目指し、月1回の勉強会を開き、まちのまちづくり構想について考えています。



緑化で防災。

日本公開庭園機構 佐藤哲信代表 日本都市計画家協会浜松支部

暮らしと緑を防災につなげる試みを紹介し、意見交換を行う「太平洋沿岸リレーシンポジウム」を11月5日、まちづくりセンターにて開催しました。大西隆東大教授が、まちづくりと防災について基調講演した後、中部ガスや浜松市緑化推進課、はままつ災害まちづくりパートナー会議が、それぞれの活動内容と防災についての考えを話しました。日本公開庭園機構の佐藤哲信代表は、ブロック塀を低い植え込みに変え、見通しの良い安全な道にする**安全緑地**を紹介し、これを広めて環境に配慮した防災に強いまちにしていきたいという自らの考えを話しました。